令和7年度第3回Premium現場見学会報告書		整理番号	
件名	新笹子トンネル　現場見学会		

工事概要及び特徴・工事規模

本工事は、国道20号線の現新笹子トンネル（全長：2,953m、1958年開通）の西側に計画されており、笹子雁毛ケ腹摺山（標高1,357m）から延びる稜線の下を通過するＮＡＴＭ工法によるトンネルで、中央自動車道笹子トンネルの上方を交差しています。現在供用中の新笹子トンネルの諸課題（老朽化、狭小断面による背高コンテナ通行への支障、自転車・歩行者通行の安全性）を解消するために新設されるトンネルです。

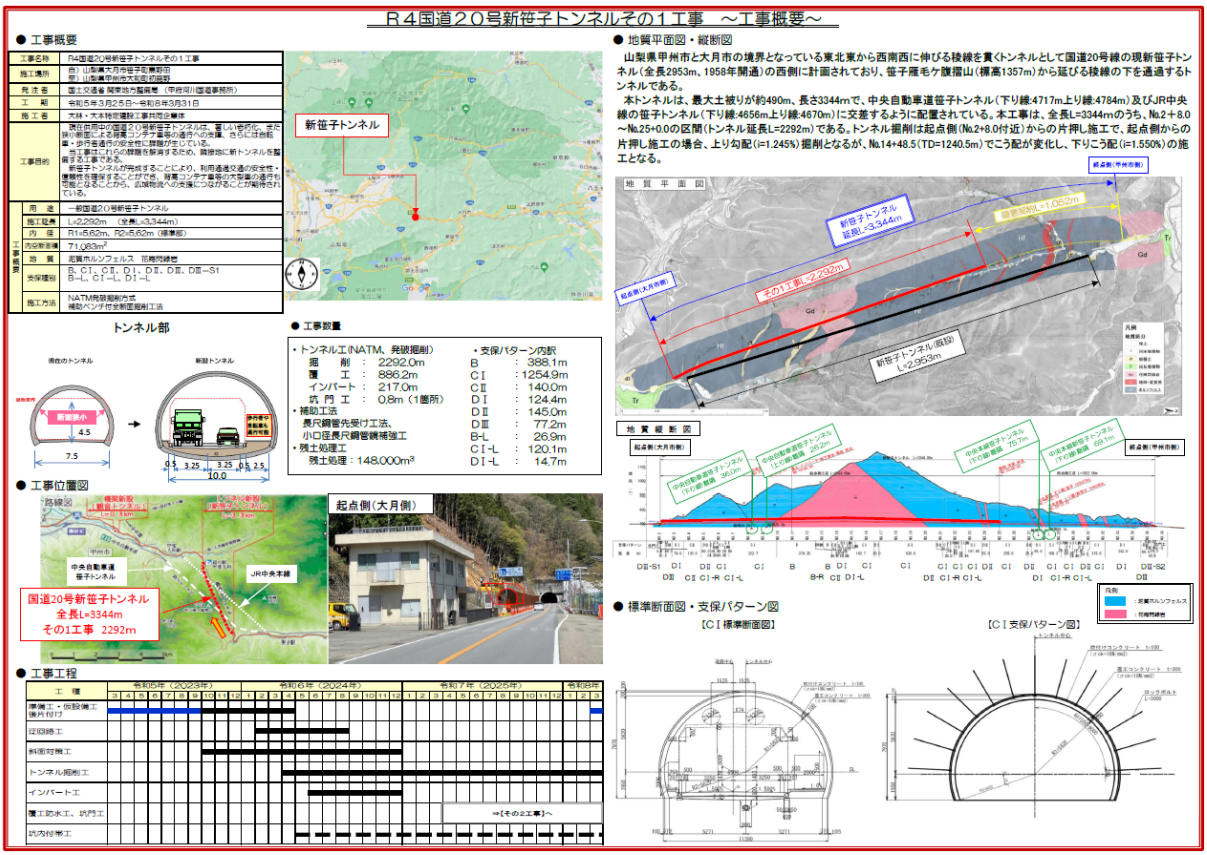
【工事規模】本工事分トンネル延長：2,292m（トンネル全長：3,344m）、掘削：L=2,292.0m、覆工：L=886.2m
インバート：L=217.0m、坑門工：1箇所、内空断面積：（代表）約71m2、（最大値）約90m2
補助工法：長尺鋼管先受け工法、小口径長尺鋼管鏡補強工

【約定工期】2023年 3月 ～ 2026年 3月

見学先詳細

工事名	R4国道20号新笹子トンネルその１工事		
工事場所	山梨県大月市笹子町黒野田～山梨県甲州市大和町初鹿野		
発注者	国土交通省　関東地方整備局（甲府河川国道事務所）		
施工者	大林・大本　特定建設工事共同企業体		
見学日	令和7年7月8日	参加者	16名
備　考 （Webリンク）	新笹子トンネル改修	https://www.ktr.mlit.go.jp/koufu/koufu00045.html	（※関東地整 Webページより）

【工事概要】



【見学者 集合写真】